

小学校に関わることについて

No.	質 問 ・ 意 見	回 答
1	興譲小は児童数が減少していて各学年1学級だが、単独校として維持していくのか。	興譲小は、特別支援教育の中心校として、また、教育支援センター等の機能を持たせていけないか今後検討していきます。
2	現行では、興譲小は各中学校で少数派となり、友人関係で悩んでいるお子さんも見られる。我が子は移行期間ではあるが、この変更は大変有り難い。	市内全体で一つの小学校から一つの中学校へ進学することができるよう中学校区の変更を進めることにより小中連携教育の一層の充実を図っていきます。
3	校舎の改築もあるのか。	市内小学校については、校舎の老朽化が進んでいるところもあるので、今後検討していきます。
4	小学校について、統合後どこを使うのか、予定でもいいのでわかっていたらおしえてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・興譲小→現在の場所で、校舎を使用します。 ・東部小・松川小 →東部小の校舎を使用します。 ・万世小・上郷小 →今後、協議していきます。 ・南部小・南原小 →南部小の校舎を使用します。 ・三東小・三西小・愛宕小・西部小 →西部小の校舎を使用します。 ・広幡小・塩井小・六郷小 →六中の校舎を使用します。 ・北部小 →現在の場所で、校舎を使用します。 ・窪田小 →現在の場所で、校舎を使用します。
5	広幡小学校、六郷小学校及び塩井小学校について、統合した小学校は開校時各学年単学級となる見込みかと思うが、単学級になったとしてもこのまま統合を進めていくのか。	基本計画で示している適正規模とはならないが、3つの地区に支えられ地域との結びつきも強いことから、地域の特色を生かした小学校として整備していきたいと考えています。
6	六郷地区でも通学路として危険と思われるところがあるが、統合後の通学についてスクールバスの利用等どのように考えているか。	統合後の通学方法については、基準となる距離を基にして、広幡・塩井地区も含め3地区の地元代表者協議会や統合準備委員会の中で検討していきます。
7	広幡小学校、六郷小学校、塩井小学校の統合小学校開校に当たり、第六中学校の改修について単学級に対応した教室数としていくのか。	現在の校舎は中学生に対応した校舎であるので、単学級を意識してというよりは、小学生が使用するための施設という観点で考えていきます。

8	単学級となってもこのまま統合を進めていくということを他の2地区でもしっかり説明してほしい。広井郷地区は古くから教育に熱心な地域でもあるので、その特性を生かした小学校を作っていただきたい。	統合を進めるに当たっては、今後、各地区に対し丁寧に説明していきます。
---	---	------------------------------------